

Chase a Dream
夢に向かって羽ばたけ 24



囲碁で身についた能力を生かして
将来やりたいことにチャレンジ

「4歳のころに兄や姉がしていた囲碁を、両親から勧められて始めたのがきっかけです」と話すのは、田平町在住で猶興館高校2年生の今村翔吾さんです。

今村さんは、毎週土曜に田平町民センターの囲碁教室に通って、囲碁を学んでいました。そこで、練習するうちに実力をつけ、小学6年生の時には四段に昇段し、全国大会にも出場するほどの棋士となりました。

教室には通わなくなりましたが、県の高校の囲碁大会で優勝したり、九州大会や全国大会に出場するなど囲碁の腕は今も衰えていません。

囲碁の魅力について尋ねると「囲碁は、同じ人と対局をしても全く違う手で攻めてくるので、そこが面白いですね。また、囲碁を通して年配の人たちや他の地域の人たちとも交流でき、世代や地域に関係なくコミュニケーションをとりやすくなると思います」と話します。

最後に将来の目標を尋ねると「高校卒業後は、プログラムや機械の仕組みなどに興味があるので、情報系の大学に進学したいです」と話してくれました。囲碁で鍛えた論理的思考や先を読む力などが発揮できる日は近いかもしれませんね。

応援団からの一言

『新たなチャレンジを応援』 母・智子さん

これまでの17年間、たくさんのことにチャレンジさせてもらいました。囲碁や卓球だけでなく、高校ではオランダ留学なども経験でき、周りで支援してくれた人たちには本当に感謝しています。その感謝の気持ちを忘れず、これからも新たなチャレンジができるよう、親としても応援していこうと思います。



猶興館高校
2年
今村 翔吾さん
田平町

学校の部活動は、中学・高校ともに卓球部。また、囲碁をしていたおかげで、数学が得意とのこと。

平戸市中野地区老人クラブ連合会
優良老人クラブ連合会として全国表彰

問 長寿介護課高齢者支援班 内線2591



12月4、5日に沖縄県で開催された第47回全国老人クラブ大会において、平戸市中野地区老人クラブ連合会が優良老人クラブ連合会として全国表彰されました。優良老人クラブ連合会表彰は、全国で63団体が受賞され、長崎県では平戸市中野地区老人クラブ連合会が唯一選定されました。

平戸市中野地区老人クラブ連合会は、15年以上前から現役世代間交流として、地元の保育園児や小・中学生と一緒にもちつき、芋掘り、米作り体験や門松・しめ縄作りなどを実施しています。

代表の石田康臣さんは「今回の受賞は、中野地区老人クラブ連合会だけでなく、これまでの活動を支えてくれた地域の皆さんのおかげです。今後も、中野地区に保育園や学校がある限り、地域の子どもたちと一緒に世代間交流事業を続けていきたいと思えます」と話しました。

P 2	目次・優良老人クラブ連合会全国表彰・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4～P 19	特集 小さな集落の奇跡
P 20～P 21	市民表彰
P 22～P 23	平戸市の未来を担う 人材サポーター募集
P 24	そうだ図書館へ行こう
P 25	今月のレシピ・世界遺産
P 26	高齢者の通いの場訪問
P 27	市民総合相談室・国際交流員の日記
P 28～P 29	子育て・健康応援コーナー
P 30～P 34	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 35	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 36～P 37	まちのできごと
P 38	うぶ声&おくやみ
P 39	ハッピーバースデー
P 40	カレンダー

人口の動き

平成31年2月1日現在

■総人口	31,486人(-44人)	■男性	14,862人(-19人)
平戸地区	18,172人(-14人)	■女性	16,624人(-25人)
生月地区	5,434人(+2人)	■世帯数	14,039戸(-3戸)
田平地区	6,816人(-26人)	※()は、前月との比較	
大島地区	1,064人(-6人)	問 市民課戸籍住民班 内線2524	

交通事故件数

平成31年1月末現在

■件数	5件(6件)
■死者	0人(0人)
■負傷者	5人(8人)

※()内は昨年同期

問 総務課危機管理班 内線2313

火災救急件数

平成31年1月末現在

■火災	7件(4件)
■救急	168件(202件)

※()内は昨年同期

問 消防本部予防課 内線22-3167